

鶴岡市観光ガイド協議会 平成30年度活動紹介

主なガイド場所

鶴岡公園周辺及び周辺施設

◆平成30年度の活動

(1) 6月20日 南洲神社と海向寺研修

◆研修場所：酒田市（南洲神社・海向寺）

〈南洲神社〉

今年、明治維新150周年を迎える。NHK大河ドラマ「西郷どん」で西郷隆盛に注目が集まることを期待されることから、南洲神社を視察した。なぜ鹿児島以外に菅原道秀のいた鶴岡ではなく、酒田に南洲神社があるのか等、所以を改めて学び直し、西郷隆盛を目的として鶴岡を訪れた観光客は勿論、それ以外の目的で訪れた観光客にも、庄内全体の魅力を紹介できるよう付加価値の高い+αのご案内を目指していく。

〈海向寺〉

昨今、外国人観光客を中心に即身仏への注目が高まっている。そこで今回、酒田を訪れた機会を活かし、庄内にある即身仏6体のうち、まだ拝観したことのない2体を有する海向寺へも視察することにした。庄内独特の精神文化や即身仏の魅力をどのように伝えたらいいのか、各会員が考えて知識を集積することで、今後予想される新たな層の観光客に対応できる力付ける。



◆活動の成果・効果

- 鶴岡を訪れる観光客の多くは酒田にも訪れる傾向があるが、これまで隣の市とはいえ、酒田の観光施設を巡る機会は無かった。今回、南洲神社と共に、全国でも珍しい即身仏のある海向寺や飲食店等を訪問したことでの酒田の観光資源に関する新たな知識や情報を得ることが出来た。
- 庄内独特の精神文化や即身仏の魅力をどのように伝えたらいいのか、各会員が考えて知識を集積し、今後増えるであろう新たな層の観光客に対応できる力を付けることができた。

◆課題

- 酒田で得た知識や情報について、会員同士でお互いの考え方や意見の共有が出来たが、鶴岡におけるガイド案内にどのように生かしていくのかまでは議論を深めることが出来なかった。

◆今後の方針

- 鶴岡に訪れた観光客に対し、鶴岡だけでなく庄内地方の観光資源についていつでも情報提供できるよう、今後も周辺自治体の観光資源への視察研修を重ね、新たな知識習得を目指していく。

◆協議会の情報はコチラ

-

